

川忠雄, 川鉄鉄鋼研 橋本 修, 群馬大工 乙黒靖男,
日金工研究部 関口 力, 日本ステンレス 吉田 毅,

新日鉄第二研 菊地正夫, 神鋼条鋼開発室 松島義武,
住金鉄鋼研 前原泰裕の諸氏.

お知らせ

「鉄と鋼」埋草記事投稿のお勧め

本会会員はどなたでも会誌「鉄と鋼」にコラム, 統計等の埋草記事を投稿することができますので, 振るってご投稿下さるようお勧めいたします.

埋草記事は会誌の解説, 論文等の余白ページに掲載いたします.

(埋草記事) コラム, 統計等

特に記事内容の定義はいたしません, 何らかの形で本会会員に関心をもたれる内容であるものとします.

(記事の量) 所定の原稿用紙2枚(1000字)程度(会誌刷り上がり1/2ページ程度)

(記事の掲載) 記事の掲載に当たっては, 和文会誌分科会で査読をいたします. 従って, 掲載にふさわしくないと判断された場合は返却することもありますのであらかじめご了承下さい.

なお, 採用された記事については薄謝をさしあげます.

掲載された記事の中から, 和文会誌分科会で優秀作品2~3件を半年ごとに選考し, 埋草賞をお贈りします.

編集後記

今年は例年になく暑い夏になるとの予想が的中し, 編集後記を書いている7月末は連日30°Cを超える猛暑である. この猛暑の中, 甲子園をめざし各地で高校野球の予選が展開されている. 夏の大会は, 春の選抜大会に比べると, 予選の一戦一戦がマスコミで細かく報道されるためか身近に感じられ応援にも力が入るような気がする. 高校野球の人気は, ひたすら母校の榮譽のために, 全力を傾け無心で白球を追う球児の姿にある. 多くの人はこの姿に大いに感激・感動し, 声援を送っている. また, バテ気味の暑い夏を過ごすための絶好の栄養剤にしたり, 清涼剤としている.

感動する心は物事に対する素直な心やさしさに通

じ, 大切にしたいものの一つである. この感動する心を一人一人が絶えず社会生活で発揮するか, 発揮しようと努力すれば, すべての人が生活を楽しく, 余裕を持った心豊かな人生が少しでも送れるような社会体制になるだろうし, 心豊かな人になれると思われる. このように早くなりたいものである.

技術開発・研究活動においても, 感動する心は新しい発見や発明につながる. また, 生活に余裕が持てれば日常とは異なる観点からのひらめきや思いつきが生まれ, 多くの優れた成果が得られるであろう. 実りの秋に向けて心身ともに磨いて, いっそう充実した投稿を編集委員一同大いに期待し, 待っております.

(S. W.)